

28

M-0105

0328

電信課長

大臣

有田外務大臣

第三一號

長電第一六號ニ關シ（「カウナス」「ターリン」ニ公館開設ニ關スル件）

十九日「エストニア」外相ハ本件出張所設置ヲ歓迎スル旨ヲ答ヘ尙準備ニ付當方ヨリ要求アレハ出來得ル丈ケ援助スヘキ旨ヲ述ヘタリ

（了）

昭和14 一八五九九 暗
リガ 六月二十日後發
本省 二十一日前着 歐

大蔵公使

在外事務官
及
事務官

寫送先

東亞 歐洲 米商 條約 情報 調查 儀典 文書 會計 會社 秘書官

分類 M/1.3.01-1

電信課長

大臣

有田外務大臣

第三五號

賞電第一六號ニ關シ（「カウナス」「ターリン」ニ公館開設ニ關スル件）

二十六日「リスミア」外相往訪ノ際同外相ハ我カ領事館開設ニ具存ナキ旨及關稅免除ハ外交官ノ程度ニ違セザルモ實際上支障ナキ程度ニ認ムヘキ旨ヲ答ヘタリ

尙本件ニ關シテハ本月十五日附澤田次官宛半公信（二十一日伯林發

昭和14 一九八三三 暗
リガ 六月廿九日後發
本省 三十日前着 歐

大蔵公使

在外事務官
及
事務官

寫送先

東亞 歐洲 米商 條約 情報 調查 儀典 文書 會計 會社 秘書官

分類 M/1.3.01-1

寫送先

東亞 歐亞 米洲 通商 條約 情報 文書 調查 儀典 會計 秘書官

大臣 次官

電信課長

M. 1. 8. 0. 1-1



電信寫

「クローリエ」ニ托送)ヲ以テ當方意見申進メタル處「リ」國ハ情報蒐集ノ重要地點ニ非ス同國外相自ラ蘇聯ト「リ」國トハ關係薄ク蘇聯モ英蘇交渉中「リ」國ヲ除外シ居リ蘇聯ノ實情ヲ知ルコト困難ナル旨ヲ語り居リタル程ニテ(蘇聯トノ通商取引ハ陸路「ラトビア」經由少量行ハルルニ過キサレ由)又同地獨逸公使ハ「リ」國ニ於テ蘇聯國情調査ハ問題トナラサル由ヲ強調シ居リタル次第ニ付同地領事館ニ充テラルヘキ人員ハ差當リ「リガ」ニ派遣セラレ暫ク「リ」國情勢ヲ研究シタル上同地へ赴任スルモ運カラス實際問題トシテモ「リ」國ニ於テハ目下極端ニ家屋拂底シ物價異常ニ高キコトハ政府ニテ異口同音ニ認め居ル次第ナリ(了)

昭和14

二一六三〇

暗

リガ

七月十二日後發
十三日前着

通

有田外務大臣

大鷹公使

第四一號

貴電合第一五七一號ニ關シ(名譽領事館新設ニ關スル件)

「カウナス」ニハ本職領事ヲ置カサルノ御方針ナリヤ又本件候補者ノ人物次第ニテ名譽領事トシ差支ナキ次第ナリヤ「リスアニヤ」政府ニ説明ノ都合モアルニ付御回電アリタシ(了)

外務省

電信課長

大臣

次官



東亞

歐亞

米洲

通商

條約

情報

文書

調査

人事

儀典

文書

會計

會計

秘書

官

寫送先

分類 M13.0.1-1

昭和14 二七九八九

暗

リガ 八月廿一日發
本省 廿二日着

通、歐

有田外務大臣

大藏公使

第五八號

七月一日附機密第一一八號往信ニ關シ（在「ターリン」帝國名譽領事館再開及在「リガ」名譽領事館新設ノ件）

過般「エ」國外相ハ本使ニ對シ日本政府カ名譽領事復活ノ方針サヘ決定サルルニ於テハ其人選等ニ付テハ同外相ニ於テ如何ナル援助ヲモ與フヘキ旨ヲ述ヘタル處名譽領事設置ニ付テハ各事務決定及豫算ノ問題モアルコト乍ラ本省御意備ノミニテモ本使含括御電相成度シ

外務省

尙「エ」國ハ名譽領事ヲ希望シ居ル處「ラトヴィア」ニ對シテモ名譽領事ノ方適當ト存セラル（了）

外務省

名件
在外務省
八月廿一日發
八月廿二日着

電信課長

大臣
次官

東亞 歐亞 米洲 通商 條約 情報 文化 調查 人事 儀典 文書 會計 會社 秘書官

寫送先

昭和14 三〇二七二 略
リガ 九月二日後發
本省 四日夜着

阿部外務大臣

大鷹公使

第六六號

杉原副領事ハ着任ト同時ニ在「カウナス」
「ネトロボリス、ホテルニ宿泊シ專ラ開館準備ヲ進メ居ル處同地ハ極度ノ住宅難ナル一方「リ」國ハ恰モ獨波兩國間ニ介在スル地位ニモ鑑ミ不取敢「ホテル中ニ假事務所ヲ設クルコトトシ大至急開館セシメ逐次情勢ノ變化ヲ報告セシムルコト機宜ニ適スルモノト思考セラル就テハ右事情御諒察ノ上前記「ホテル」代「リスアニア」賃月額一、五〇〇「リット」計七、

外務省

用度

11/30/17

七〇〇「リット」也ニ相當スル英貨約三百磅ナリ差當リ「カウナス」領事館配賦額中ヨリ至急電送方御取計相願度シ尙杉原ハ電信「コード」ヲ有セス當館トノ事務連絡ニ付電話書面ニ依ル外特ニ館員ノ「カウナス」出張又ハ杉原ノ「リガ」出張ヲ必要トスル場合モアルヘク右豫メ御諒承相成度シ

右杉原副領事ト打合濟 (了)

外務省

M-0105

0332

電信課長

大臣

次官

東亞

歐亞

米洲

通商

條約

情報

文化

調査

人事

儀典

文書

會計

秘書官

寫送先

昭和14 三二二三八 略

リガ 九月十四日後發
本省 十五日發着

大鷹公使

阿部外務大臣
第九七號
杉原副領事ヨリ

當地ハ往電第六六號ノ通り非常ナル住宅難ナル一方久シク「ホテ」
ニ於テ執務ヲ續クルコトハ不便鮮カラザルノミナラス當國外務省ニ
於テモ速ニ正式開館方希望シ居ル次第モアリ極力各方面ニ奔走シ適
當家屋物色中ノ處漸ク當地東端部高臺（市中心ヨリ八町ヲ隔リ附近
外國公館多數存在ス）ニ三階建家屋中一、二階（面積一階七三、五
平方米、二階九八、六平方米、部屋間數一階五、二階四、計九ニシ

外務省

テ一階ノ方事務所ニ適ス）ノ賃貸希望者アリ領事館トシテ當地ニ於
ケル唯一ノ恰好ナルモノト認メラレ旁々右ヲ措イテハ當分ノカ物色
至難ナル實狀ナリ依テ目下右家屋ヲ借料月額七百五十「ラット」
（此ノ英貨約三十磅）位迄ニ値引方家主ト交渉中ナリ然ル處家主側
ニ於テハ他ニ借家希望者アリ本月十九日迄ニ當方ノ確答ヲ要求シ居
ル事情モアリ左記條件ニテ借上契約取極メ差支ナキヤ何分ノ儀至急
回電アリタシ
借家契約見取圖ト共ニ郵送ス

記

借料月額七五〇「ラット」

一、契約期間十月一日以降一箇年間

外務省

送先

類 M. 3. 0. 1-1

秘書官 會計書 儀典 人調事 文情化 條報約 通商 米洲 歐亞 東亞

次官 大臣

電信課長



一、支拂方法毎三箇月拂

(以上)

昭和14 三二六四六 略

リガ 九月十七日後發 歐、人、會、電 本省 十八日前着

阿部外務大臣

第一〇八號

大鷹公使

貴電第三八號ニ關シ(杉原副領事ノ「カウナス」赴任ニ關スル件) 今般杉原副領事ヨリ「カウナス」領事館開館期日ハ御異存ナキ限リ 本月廿日ト致度ク又開館費ハ金庫、和洋食器類、裝飾品ヲ除キ大體 「リスミア」貨二萬「リット」(此ノ英貨約八百七十磅ナリ)ヲ 見込ナル旨申越セリ(本省ニ於テ開館ノ方針決定セラルルニ 於テハ開館費内譯報告ニ及フヘシ)然ル處同領事館開館ノ上ハ先ツ 電信「コード」及電信金庫備付ノ要アリ同官ヲ伯林ニ出張セシメ同

件 在外事務司 大鷹公使

外務省

外務省

寫送先

秘書官 會文儀人調文情條通米歐東
計書典事查化報約商洲亞亞

次大臣
官

電信課長

分類 m. 3.0.1-1

昭和14 三四〇三四 平 カウナス 九月二十六日後發 歐、電
 野村外務大臣 本 省 二十七日前着 杉原領事代理
 第二號
 二十五日開館セリ電信アドレス *Miyaji Kanasa* 登録済 (了)

外務省

2

地大使館ヨリ一部「コード」ノ配布ヲ受ケシムルト共ニ電信金庫
 (價格約五十磅見當) 購入セシメタキニ付杉原伯林出張方御許可相
 成度シ
 (了)

外務省

